

令和3年度第8回天童市教育委員会について（報告）

日 時 令和3年11月18日（火）午前9時59分から10時42分まで
場 所 天童市教育委員会 第1会議室
出席委員 相澤一彦教育長、工藤昭広委員、村山晴香委員、松村昌子委員、
大内あゆ子委員
出席者 武田文敏教育次長兼教育総務課長、町田真裕学校教育課長、
矢萩茂生涯学習課長、大沼敦学校給食センター所長、
事務局（教育総務課職員）

議 事

議第20号 令和3年度教育委員会所管12月補正予算（第6号）について

各課からの連絡

（1）教育総務課

- ・インターネット環境がない家庭へのモバイルルーターの貸出と貸出希望調査について
- ・令和4年新春賀詞交歓会について

（2）学校教育課

- ・教育講演会について
- ・市議会総務教育常任委員会研修会での委員からの意見について

（3）生涯学習課

- ・令和3年新成人の集いについて、令和4年新成人を祝う会について
- ・生涯学習フェスティバル2021について
- ・田麦野一日そば屋さんの開催について
- ・市立公民館内での飲酒並びにカラオケ使用の制限緩和について

（4）学校給食センター

- ・ラ・フランス給食の提供について
- ・栄養教諭の令和3年度文部科学大臣表彰学校給食功労者褒章受賞について

<教育長あいさつ>

先日の天童中部小学校の学校訪問について、校長がリーダーシップをとって頑張っていました。同じく市内の全小中学校長が独自の経営観を持ち頑張っています。

舞鶴ライオンズクラブで、新型コロナ禍における教育課題と学びにおけるICT活用の現状について講話をしたのでご報告します。学校の新型コロナ感染症の対応は、まず子どもがPCR検査を受けたら、子どもの症状や兄弟の状況などの連絡を関係機関と取ります。検査結果は、翌日の早くて夕方に出ます。陽性の場合、濃厚

接触者は誰で休む必要があるか保健所の答えを待ち、学校教育課を中心に全ての対応が終わるのが午後11時過ぎになることもあります。結果、市内では学年閉鎖が1校、休校が2校ありましたが、それぞれ2日で済みました。また、延べ297名が念のため出席停止の対応をしました。

次に、通学路について具体的には成生小の押切川橋です。橋には歩道が片側しかなく、本当は渡らなくてよい道路を2回横断している状況です。単純には、橋の両側に歩道をつくれればいいと考えますが、そうすると日本中すべての橋の両側に歩道を作る必要がある。そんな事情もあるようです。対策として看板を立てたり、道路の色を緑に塗ったりして対応しています。このように、非常に難題を抱える通学路が市内にいくつもあります。幸いにも、これまで大きな事故はありませんが、運転者のマナーに関する部分も大きいのではと思っています。

不登校の件数について、全国的にコロナの影響なのか最多でした。天童市内でも、一時だいぶ減っていたものが増えました。

いじめについて、山形県は1000人当たりで全国最多の件数です。県の見解は、4、5月が休校となり学級づくりが上手く出来なかったということです。

LGBTについて、学校では服装、名簿や整列、トイレなどさまざまな課題があります。制服は、市内全中学校で検討を始め、女子生徒が何気なくズボンを履いています。トイレも、性別関係なく誰でも自由に使えるよう多目的トイレを改善しています。

ICTの活用について、こないだ訪問した天童中部小ではタブレット端末を本当に道具として使っていました。干布小では、交流している東京の四谷小学校やオーストラリアにあるタスマニアの小学校の子どもたちと、ひまわり迷路のバーチャル体験や、オンライン芋煮会などリモートで交流を凶っています。寺津小では、小説の文章構造の理解について思考ツールを使ってやりました。山口小と津山小では、一緒に二中の英語の先生からオンラインで英語の授業を受けました。修学旅行ではタブレット端末を持参し、しおり代わりにタブレット端末を使ったようです。三中では、リモートで東京にある企業とキャリア教育を実践しました。

これは、小学生の理科の本に書いてあるのですが、
You see, but you do not observe.
The distinction is clear.

君はただ見ているだけで観察をしていない。その違いは明らかだ。見るのと観察は違うのです。何のため、何がわかる、それをどう生かすのかが大事なんだと感じています。

結びに、だいぶコロナが落ち着いてきたので生涯学習も含め、これから公民館活動も変わってくるのではないかと期待しています。

< 議 事 >

議第20号 令和3年度教育委員会所管12月補正予算（第6号）について

< 可決する >

審議経過

教育次長：歳入では、国庫補助金107万5000円の増額。国の学校保健特別対策事業費補助金で、各小中学校が新型コロナウイルス感染症対策を徹底しながら、児童生徒の学習を保障するための補助金。

歳出は、学校教育活動継続支援事業で各学校に感染症対策の物品とICT関連の整備を図る。小学校管理費では、141万円で主なものはスタンド式の自動で消毒液が出る消毒器や、スタンド式の検温器、それから教卓用のパーテーション、アルコール消毒液や液体せっけん、手袋など。小学校教育振興費では、9万円でワイヤレススピーカーとマイクホワイトボードなど。中学校管理費では、43万4000円、中学校教育振興費では、21万6000円でアップルTVや電子ピアノ、教員用のタッチペンなどを購入する。また、小中学校の消防設備点検で指摘があった個所の修繕を行う。学校での感染防止対策と子どもたちの学習保障に努め、消防設備について、学校の安全確保のために早急に修繕していく。

学校給食センター所長：学校給食センター所管では、高騰する重油価格に対応するため、燃料費を344万6000円増額するもの。また、中学校の角バットの損耗が激しく全て更新する。食器洗浄機更新事業の債務負担行為は、現在の学校給食センターの稼働から14年が経過し、当初から使用している食器洗浄機の更新を予定している。来年度の夏休み期間に更新を行うために食器洗浄機の選定を今年度中に行いたいので、債務負担行為を行おうとするもの。更新によって、センターから御飯用食器を提供することが可能となる。併せて箸もセンターで準備できればと思う。

村山委員：弁当箱がランドセルに入らないなど困ることが多かった。ほかの保護者も同じように感じていたと思う。弁当箱持参がなくなればありがたいことだ。

教育長：その他意見なし。以上で第8回教育委員会会議を終了します。